

会 議 録

会議の名称	桶川市立桶川西中学校 第2回学校運営協議会	
開催日時	令和4年7月27日(木) (開会) 13:30 (閉会) 15:00	
開催場所	桶川西中学校 図書室	
出席者氏名(委員)	礒田輝昭, 佐々木和明, 青木友子, 水村芳博, 石森一輝, 原忠夫, 岸敏雄 竹花功, 今井唯太	
欠席者氏名(委員)	百瀬勉, 遠藤絵美	
傍聴者	0名	
議題	(1) 学校運営協議会実施要項について (2) 意見交換	
協 議 等 要 旨	協議結果	意見の概要
	<p>○校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月から5月まではコロナウイルスの感染症もずいぶん少なく、修学旅行、体育祭、学校総合体育大会も無事に行えた。 ・2学期最初の行事として、2年生の職場体験チャレンジがあるが、どうなるかと心配している。 ・新しい取り組みとして『無言清掃』がある。狙いとして、集中力、判断力、気付く力、が身に付くと考えている。7月から取り組んでいて成果も出ているかと思われる。学力向上にもつながると期待している。 ・新型コロナの影響で、地域との交流はまだ難しい状況にある。本校は特に緑が多く、除草剪定に時間がかかる。学校応援団で毎回20名前後の参加があるが、まだ手が足りない状況にある。 <p>○学校運営協議会実施要項について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校の学校運営協議会の基本的な考え方は、「地域交流」であり、これまで以上に学校と地域が一体となって子供たちを育てていく。地域から学校へ様々な支援を頂くのと同時に学校からも子供たちを通して地域への支援を行うことで、学校と地域の間には人的な交流が生まれ、深い信頼関係を築いていく。その中で育った子供たちがやがて新たな地域の担い手として、活躍をし、さらに次の世 	<ul style="list-style-type: none"> ・岸氏 <p>色々な部があるが、それぞれがどんなことをするか、教えてほしい。</p> <p>⇒(教頭)例えば、環境整備部では、地域の除草作業に生徒をお手伝いとして出ていく。学習支援部では、夏休みの補習等の支援が出来る。部活動支援では、令和7年度からの土曜日の部活動の地域移行に向けて、土日の指導や引率に関して協力</p>

<p>代を育てていくという循環がその考えの中にある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域交流を活性化させるために、学校運営協議会の中に、環境整備部、学習支援部、安心安全部、部活動支援部、地域行事部を設け、地域との交流を深めながら学校の課題を解決していくことを目指す。 ・今年度については、環境整備部と地域行事部の活動を行う。地域行事部については、新型コロナウイルスの感染状況が減少し、地域行事が実施される場合に行う。 ・初めに学校や地域からそれぞれ支援してもらいたい内容を各部の部長が協議会に持ち寄り、その内容を調整する。各委員は、その依頼を各小学校区や地域に持ち帰り、各小学校区や地域にある既存の組織を利用し、お知らせをする。このような形をお願いをしながら、学校への支援をして頂くというのが地域交流の具体的な考え方であり、この運営協議会は、その地域交流を把握し調整を行う機能を果たす場となる。 ・今年度は、新型コロナの関係で、地域の行事の実施の可否が流動的となっているため、まずは環境整備部の活動を中心に行う。 ・本校の環境整備は、桶西サポーターズが行っており、学校運営協議会の環境整備部の活動は、このサポーターズの組織を活かしながら行いたいと考えている。そこで、環境整備部の部長をサポーターズの会計の青木委員にお願いしたい。また、実際の活動については、各小学校区や地域の環境整備に係る組織の方々にお力添えを頂き、多くの方々に参加いただけるような広報の仕方についてもご意見を頂きたい。 ・行事活動部は、現時点で実施が予定されている地域行事について、具体的にどのような形で学校として協力ができるのか、ご意見を頂きたい。なお、今年度実施予定がある地域の区長様に、行事活動部の部長をお願いしたい。 	<p>をお願いすることも考えられる。地域行事部では、地域のお祭りなどに生徒がお手伝いとして関わっていく。</p> <p>⇒ (校長) 安心安全部では、桶川市から不審者の連絡が入ったとき等に、防犯メールなどで皆さんへ連絡し、家の外の様子を見てもらいたい。また、大雨の時は江川の増水が心配なので、見届けなど子どもたちの安全確保に地域の力を貸していただきたい。部活動支援部について、2025年から、活動は土日のどちらかにして3時間以内。平日は2時間以内とあり、移行が簡単な種目とそうでない種目がある。先が見えない状況はあるが、進めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐々木氏 <p>部活動が地域移行した後は、先生は土日は関われないのか。</p> <p>⇒ (校長) 申請をすることで、関わることはできる。しかし、全員が申請を出してしまうと趣旨が崩れることにもなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水村氏 <p>平日の活動状況はどのような内容か。</p> <p>⇒ (校長) 月曜日は無しにしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水村氏 <p>月から金まで先生で、土日はコーチ、となった時に生徒との関係性が難しいと思う。平日関われるコーチがいるだろうか。絵が浮かばず、状況が見えてこない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐々木氏 <p>息子の野球部の状況は、外部指導者が小学校から関わっている方なので、土日だけでも、関係は構築されている。コーチは卒業生の保護者であったりするので、長年にわたって見られることもあるが、先生だと何年かで異動もあるから、コーチが関わるのもいい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石森氏
---	--

	<p>○環境整備部の部長を、OWSUP!の会計の青木委員に決定。</p> <p>○地域行事部部長の部長を、川田谷地区区長会長の水村委員に決定。</p>	<p>人材発掘はどなたが行うのか。人材発掘を我々が行うか。</p> <p>⇒ (校長) 桶川市、だと考えている。いい人がいれば教えていただきたい。今年度は6部活で外部指導者がいるが、今の状況は、校長による推薦を経て、市が任命していくという流れだが、今後変わっていく事が予想される。</p> <p>・水村氏</p> <p>区長会との関連として、協議会委員を、会長と副会長で川田谷小学校と桶川西中学校で分担すると考えていた。そうすることは出来るのか。</p> <p>⇒ (教頭) 区長さんの中で分けるのは問題ない。来年度に向けてメンバーを変遷する際に、また、打合せをしていきたい。</p> <p>・青木氏</p> <p>これまでは出欠の連絡はスマートフォンのLINEを利用しているが、今後も同じ方法を取るのか。</p> <p>⇒ (水村) 学校から連絡をもらってから、区長会に連絡して、連絡を広げていくのが良いのではないか。</p> <p>(教頭) 区長会に連絡し、区長の皆さんに広げてから、各区に連絡してもらおう形を取る。</p> <p>・佐々木氏</p> <p>感染症対策などで、地域の行事は減っているが、どのような状況でしょうか。</p> <p>⇒ (水村) 川田谷地区の体育祭は中止になるので、別の行事を検討し、ウォーキング大会という案が出ている。川田谷区長会と体協で準備している。体育祭は8年は行えていない。ノウハウが途切れそうになっている。</p> <p>⇒ (岸) これまでは民謡教室・餅つき・婦</p>
--	---	---

		<p>人フラダンス等をおこなっていた。</p> <p>・佐々木氏</p> <p>川田谷地区は行事が盛んなので、水村委員に地域行事部長になってもらえないだろうか。</p>
<p>配付資料</p>	<p>(1) 次第（学校運営協議会実施要領）</p> <p>(2) 広報誌「やまなみ」144号</p> <p>(3) 西中だより 第1～5号</p>	